

令和元年度 第1回沼田市市民構想会議の概要について

- 1 日 時 令和元年7月2日（火）午後2時から午後2時50分
- 2 場 所 沼田市役所 第2委員会室（テラス沼田5階）
- 3 出席者
 - (1) 委員 金井竹徳委員、林 勝男委員、小林郁夫委員、高橋 知委員、
小林昭紀委員、生方秀二委員、岡嶋稜子委員、小野里順子委員、
長谷川 清委員、角田郁子委員、六本木勇治委員、林 康夫委員、
石澤雄一郎委員、鈴木 誠委員、山田龍之介委員、萩原忠和委員、
小田川裕哉委員、長沼祐子委員、原口庄二郎委員、小池大介委員
(20名)
 - (2) アドバイザー 篠田 暢之氏
 - (3) 沼田市 横山市長、五十嵐副市長、川方総務部長
(事務局：矢代企画課長、武井補佐兼企画係長、小野里主事)
- 4 配付資料
 - ・ 次第
 - ・ 委員名簿
 - ・ 沼田市市民構想会議設置要綱
 - ・ アドバイザープロフィール
 - ・ (資料1) 沼田市市民構想会議の検討経過
 - ・ (資料2) 令和元年度沼田市市民構想会議の運営について（案）
 - ・ (資料3) 「沼田市市民構想会議」の運営に関する基本ルール
 - ・ (資料4) 沼田市市民構想会議提言書（「人口減少・超高齢化社会を見据えた沼田市の活性化」に係る意見・提言）に対する回答について
 - ・ 沼田市第六次総合計画（概要版）
 - ・ 沼田市第六次総合計画（本編）
 - ・ 沼田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略（概要版）
 - ・ 沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第3版）
 - ・ 沼田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

5 概 要

(1) 開会（事務局：企画課長）

(2) 委嘱状交付

- ・横山市長から各委員へ委嘱状を交付した。

(3) 市長あいさつ

- ・この市民構想会議は、市民からの意見を広く取り入れて市政へ反映させるために設置しており、委員の皆さんの忌憚のない意見をお聞かせいただき、沼田市政が滞りなく進展できるようご配慮いただければ、大変有り難いと考えているので、よろしく願いしたい。

(4) 自己紹介

- ・各委員から自己紹介をしていただいた後に、アドバイザーから自己紹介を兼ねてあいさつをいただいた。

<アドバイザーあいさつ概要>

- ・皆さんのこれまでの素晴らしいご経験や知恵を、未来の沼田市のまちづくりへの提言につながるご意見として拝聴し、これからの沼田市をより良くするためのお考えを、実現可能な構想につなげていく仲介役を努めさせていただきたいと考えている。
- ・人口減少を基礎とする縮小均衡型の社会では、税収減により行政だけでは対応が叶わない状況が増えてくる。そうした状況にあっても未来の輝かしい沼田市をどうするのかということが、この市民構想会議に付託されている第一義的課題なので、よろしく願いしたい。

(5) 正副会長の選出について

- ・市長の進行により正副会長の選出を行った。
- ・会長に生方秀二委員、副会長に小野里順子委員が選出された。
- ・正副会長から就任のあいさつをいただいた。

(6) 市民構想会議の概要説明（事務局：企画課長）

- ・設置要綱により、沼田市市民構想会議の任務等について説明した。

(7) 議題

1) 本市の現状について（事務局：企画課長）

- ・沼田市第六次総合計画、沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略により、人口の推移や産業の状況などを中心に、本市の現状と計画等について説明した。

2) 市民構想会議の運営について

- ・将来のまちづくりに関し必要と認められる事項について、テーマを決め、今年度と来年度の2ヶ年をかけて協議いただき、提言・提案等として取りまとめをお願いするとともに、沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証及び総合戦略の改訂にあたってはご意見をいただきたいことなどについて説明した。
- ・資料3により、会議運営の基本ルールについて説明した。
- ・前回の市民構想会議から提出いただいた提言書に対する各課の回答について、資料4により概要を説明した。

3) その他

- ・次回、次々回の会議日程について、事務局から次のとおり調整したい旨を説明し、確認いただいた。

＜第2回＞ 日 時 7月23日（火） 午後2時
場 所 沼田市役所第2委員会室（5階）

＜第3回＞ 日 時 8月20日（火） 午後2時
場 所 未定

- ・クールビズ期間中（6月～9月）は、「ノーネクタイ、ノー上着」での対応をお願いした。

（8）閉会（事務局：企画課長）